

「いつでも、どこでも、何でも、誰でも、がITの恩恵を」

※1 ユビキタス社会の実現を目指して

那珂川町にケーブルテレビ事業を計画中

～平成23年7月地上デジタル放送へ向けて～ Vol.5

5回目の今回は、「見るテレビ」から「使うテレビ」へ多チャンネルサービスって何？ 自主放送サービスって何？ 文字放送とデータ放送ってどう違うの？ についてお知らせします。



①「テレビが「見るもの」から「使うもの」へ変わります。

従来のテレビは、NHKや民放各局の番組放送を「見るだけ」のものでした。その後、ビデオテープレコーダーの開発により番組を録画できるようになり、またテレビゲームの出現でテレビに接続してテレビゲームを楽しむようになりました。今までは、テレビは「番組を見るもの」でしたが、通信技術の進歩により、これからは、「使うもの」に変わっています。そして、大きいボディーで茶の間での存在感があったテレビは、今では、大きいけれどすっきりした形でインターネットと化してきています。テレビを「使うもの」に変えたものが、地上デジタル放送です。情報通信技術の進歩で、地上アナログ放送よりも

はるかに多い量の情報を送ることができ、その結果、画質の向上はもちろんのこと、「多チャンネルサービス」や「データ放送」、テレビを通してクイズ番組に参加することが可能になってきました。

那珂川町ケーブルテレビ高度化事業では、誰もが利用しているテレビをもっと有効に活用し、行政とのパイプ役として、住民のより快適な生活環境づくりに役立てようと考えています。

ケーブルテレビ高度化事業では、どこの家庭にもある「テレビ」にSTB^{※2}を接続して、地上デジタル放送の番組を見る。

地上デジタル放送のデータ放送を見る。CTBの自主番組放送を見る。CTBの文字放送を見る。

那珂川町のホームページをテレビインターネットとして利用する。デジタル放送の双方向を利用して放送番組に参加する。メールを受ける、送る。また、将来は、町の施設を予約する。

図書館の読みたい図書を検索・予約する。各種届出などを申請する。などのことが、リモコン一つでできるようになります。



(アナログテレビとSTB)

②「多チャンネルサービス」って何？

新しいケーブルテレビでは、さらに多くのチャンネルをご覧いただけるよう、様々な専門チャンネルも送信する予定です。これが「多チャンネルサービス」です。

- 「多チャンネルサービス」は、新しいケーブルテレビの放送系のサービスであり、地上デジタル放送(NHK、民放、とちぎテレビ、放送大学)
- BSデジタル放送(NHK衛星第一及び第二、WOWWOW(個人契約))
- CSデジタル放送
- FM放送を、

お届けする予定です。なお、現在再送信している地上アナログ放送・BSアナログ放送も、平成二十三年までは見られません。

CSデジタル放送には、現在、様々な専門チャンネルがあります。「専門チャンネル」とは、特定な内容だけを配信するチャンネルで、次のような種類があります。

- 放送大学
- ニユーエス専門
- スポーツ専門
- 文化・教養
- 映画専門
- カラオケ
- 囲碁・将棋専門
- ドラマ専門
- アニメ専門
- 音楽専門
- テレビショッピング専門

これらの専門チャンネルは、再送信するCTBが配信しているチャンネルと契約しなければならず、新しいケーブルテレビでは、200を超えるチャンネルの中から必要とするチャンネル、見たいチャンネル等を厳選してお届けする予定です。

③ 「自主放送」って何？

CTBが自ら番組を制作し、放送しているものが「自主放送」で、「自主放送」には皆さんの「驚」になっている「ニュースポーツ」、「町議会放送」、町からのお知らせ等を放送している「文字放送」がありません。

CTBの自主放送番組の内容は、町の話題、いろいろな行事、町がお知らせしたいことや知っていただきたいことなどを放送しています。小川地区でも小川支所ロビーの他五カ所でVTRで見ることが出来ます。

④ 「文字放送」と「データ放送」ってどう違うの？

「文字放送」は、文字や画像を使った内容を繰り返し流す放送ですが、「データ放送」は、デジタル波の特性を利用して番組とともに情報を送信するもので、番組を見ながら同時にデータ放送を見ることが出来ます。

「文字放送」

「文字放送」は、一般的に、文字や写真等を番組と同じ電波で送り、それをテレビ画面に表示する放送のことをいいます。

CTBでは、自主放送の一つとして、番組放送の時間帯以外に町民にお知らせしたい情報等を「文字放送」として放送しています。

『広報なかがわ』のお知らせコーナーだけでは紙面の都合や時間的な制約から掲載できない内容があり、これを補完する意味でもCTBの「文字放送」は、「お知らせ版」の役割も担っています。

●ケーブルテレビ高度情報化事業に関する
住民説明会のお知らせ
※各地区ごとに開催しますが、どこの会場でも参加できます。

日時	地区	場所
1/20(金)午後7時	北向田	北向田公民館
1/21(土)午後7時	馬頭(1)	馬頭総合福祉センター
1/22(日)午後7時	馬頭(2)	馬頭総合福祉センター
1/24(火)午後7時	和見	多目的集会施設和見集会所
1/25(水)午後7時	大山田下郷	大山田下郷農村活性化施設

会場 高度情報化推進室 電話：92-1108

(現在の文字放送画面例)

「データ放送」

地上デジタル放送やBSデジタル放送では、ニュース・気象情報・スポーツ情報や災害などの緊急情報のデータ放送が行われています。また、データ放送専門の事業者もあり、ショッピングや通信販売、クイズ、ゲーム、気象情報などの情報提供サービスを行っています。

「データ放送」は、画面を切り替えて画面全体に内容を表示したり、見ている画面を縮小してその空いた部分に文字等を表示しますから、テレビ番組を見ながら様々な情報を見ることが出来ます。なお、アナログテレビだけでは、このデータ放送を見ることができません。

ケーブルテレ

高度化事業においても、文字放送で見たい情報をリモコン操作でいつでも見られるよう、自主放送におけるデータ放送の導入を検討しております。



(点線内がデータ放送の部分)

ケーブルテレビ高度化事業の
パネル展示と小川地区の
展示アンケート実施中

パネル展示場所

- ・役場本庁舎
- ・役場小川支所
- ・馬頭山村開発センター
- ・小川健康管理センター
- ・小川公民館
- ・小川総合福祉センター
- ・展示アンケート実施場所
- ・小川地区四カ所のパネル展示場所

展示アン
ケートは平
成十八年二
月末日まで
実施してい
ます。



1 「ユビキタス」とは、どこにいても状況に応じて利用者の便宜を図ってくれる環境を、コンピュータや携帯電話、ICタグ等による広範囲なネットワーク構築によって実現してしまおうというもの。

2 「STB」はセットトップボックスのこと。テレビに接続して地上デジタル放送や衛星放送の受信、インターネットの接続等、様々なサービスを受けられるようにする機器のこと。